

事業所名

こども支援センター西条中央 放課後等デイサービス

支援プログラム

作成日

2025年

1月

26日

法人（事業所）理念		こどもたちが幸せ（well-being）の中で生きていける世界の実現 ～「障がい」を「ちがいに」。「ちがいを」革新に。～								
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・専門職による専門支援 ・地域のひとびと、自治体とのつながり、安心をとどける 								
営業時間		月・火・水・木・金・日	9時30分から	18時30分まで	送迎実施の有無	あり	なし	※平日15時台学校等のお迎えとフリースクールのみ		
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・体温測定、健康観察を行います ・スケジュールを提示することで今日の活動を見て理解し、自分で行動できるよう特性や現状に合わせた支援を行います。 ・食事、排泄、身だしなみ等の健康的な生活を送るための支援を行います。また、手洗いや消毒などの感染予防も併せて行います。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・作業療法士の専門的なアセスメントを基に支援を行っていきます。 ・コグトレや感覚統合を取り入れた療育を行うことで、身体機能や認知機能を整え、発達を整えていきます。 ・サーキットなどを行うことで、体の使い方を身につけられるようにします。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の流れを絵や文字、表などを用いた視覚的な支援を行い、必要な情報をわかりやすく伝え、行動できるようにします。 ・タイマーや時計の読み取りを通じて時間管理が身に着けられるようにします。 ・コグトレによる表情認知課題・思いやりトレーニング等で人とかかわりを楽しむことを経験し、人とかかわるルールを学べるようにします。 								
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉や文字（読み書き）を用い、自分の考えや思いを表出できるよう（伝える力、聞く力）を支援します。 ・絵カードやジェスチャーなどを用いて、幅広いコミュニケーションの方法を身につけられるようにします。 ・コグトレによる表情認知課題等で自分の思いを伝えたり、状況に応じ小集団活動を取り入れ、他者とのコミュニケーションや関わり方を学べるようにします。 								
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・個別療育により保護者以外の大人と1対1の関係をしっかりと身につけられるようにします。 ・遊びを通して人とかかわりを楽しむことを経験し、人と関わるルールを学べるようにします。 ・個に合わせて、ルールや順番を理解できるように関わります。 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・療育後に保護者と連携を行います。 ・お子様の発達や日常生活の困りごとについて相談にのり、助言を行います。 ・家族全体に対し、本児の進路や生活における困りごと等の相談に応じます。 また、児童福祉制度の利用や学校卒業後の情報提供支援を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・各自の専門アドバイザーの研修・講演会の参加、相談会（栄養、睡眠等） 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の希望に応じて、通学している小学校・中学校・高等学校・放課後児童クラブ等と連携を行います。 ・本児の生活環境向上のため移行支援を行います。その際には保護者の希望に応じ、移行先との連携、調整や情報交換等を行い、本児が円滑に移行できるよう支援します。 			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所、他事業所等とも連携を行い、総合的にお子様の支援ができるようにしていきます。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・各自の専門性に関する研修への参加 ・大学との連携、研究活動の推進 ・虐待防止、権利擁護についての研修の実施、研修への参加 ・所内研修の実施 			
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節のイベント ・防災訓練 								